



音読・暗唱のすすめ

学校長 有村 恵

本校では、学期に1回「暗唱チャレンジ」と銘打って音読・暗唱に取り組んでいます。各家庭では、子供たちが暗唱するために繰り返し読む声が聞こえてくるのではないのでしょうか。

さて、昔から声に出して文字を読むことは、様々な学習効果があると言われていています。大きな声で堂々と音読ができるようになると、自信を持つことができ、自ずと心が安定してくるようです。また、音読に力を入れて取り組むと、他の人の話がよく聞けるようになってきます。さらには、集中力が高まり、理解力や記憶力の向上などの効果も現れてくるようです。

実際に、声を出すことによって、理解が深まり、同時に耳で聞くことができるので、記憶もより確実になってきます。そして、音読への自信は、自ら話をする力や読書力、書く力にもつながってきます。

また、音読は心や頭にいいだけではありません。何よりも、音読・暗唱の最大の効果は、声を出すことで元気になるということです。しっかり音読すれば、頭と体が活性化し、活力が湧き、元気になることが実感できます。そして、音読で声を出し、口を動かすことは、唾液の分泌を促し、胃腸にもよいと言われていています。音読を続ければ肺活量も増して、より健康になるといった効果もあるようです。

さらに、音読・暗唱は記憶力ばかりか創造力も高めます。これは、意味の理解を早急に求めるのではなく、言葉そのものを繰り返し心の底に刻みつけるからです。明治のころ偉人が多数出現しましたが、これは江戸時代後期の寺子屋や藩校で盛んに行われた「論語」などの漢文の音読・暗唱の成果であると考えられています。多くの国々では、古典などの名文が学校教育の中で音読・暗唱され、国民共通の文化になっています。日本でも名文、古典などの音読・暗唱の重要性が理解され、学習指導要領にも明記されるようになりました。

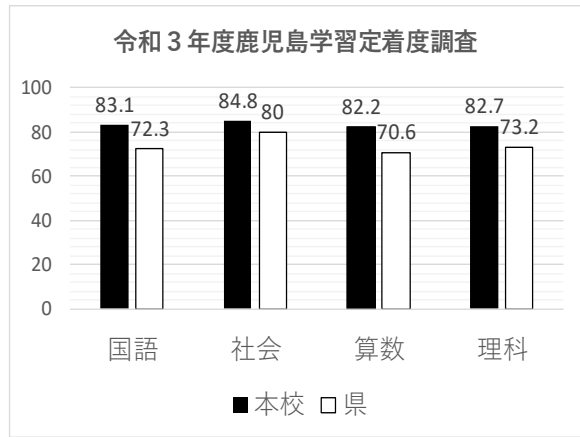
本校では、「吉田のかるた」も暗唱に取り組んでいます。古くて新しい音読・暗唱を通して、これからも子供たちの健全育成に取り組んでいきたいと考えています。



令和3年度鹿児島 学習定着度調査結果

5年生を対象に実施した「令和3年度鹿児島学習定着度調査」の結果をお知らせします。

本校は、4教科ともに県平均（右）を4～11ポイント上回っていました。今後もそれぞれの学級で授業の充実に向け、興味関心をもたせながら、より分かる授業・魅力ある授業作りに努めてまいります。



芸術鑑賞会

2月1日（火）行われた芸術鑑賞会では、3つの劇団（劇団上町クローズライン、劇団鳴かず飛ばず、演劇集団宇宙水槽）による劇「令和版大造じいさんとガン」を鑑賞しました。迫力ある演技に子供たちは感動していました。



縄跳び大会

2月18日（金）に縄跳び大会がありました。子供たちは自分が立てた目標に向かって精一杯取り組んでいました。持久跳びと個人種目の合計点数で競った縄跳び大会各学年第1位の児童は下記のとおりです。

1年	KSさん	4年	ORさん
2年	MAさん	5年	SRさん
3年	TYさん	6年	BAさん



3月

主な学校行事

4月

2日（水）授業参観 学級 PTA
 4日（金）6年生を送る会
 お別れ遠足
 11日（金）いちご学級・おれんじ学級
 成長をお祝いする会
 12日（土）土曜授業 校内かるた大会
 16日（水）卒業式予行練習
 21日（月）春分の日（祝日）
 24日（木）卒業式
 25日（金）修了式 離任式

6日（水）始業式 新任式 入学式
 9日（土）土曜授業
 11日（月）いじめ問題を考える週間
 （～15日）
 12日（火）家庭訪問（西麓・表郷等）
 15日（金）家庭訪問（城内北・東下等）
 19日（火）PTA 総会・学級 PTA
 29日（金）昭和の日（祝日）

※ 変更する場合があります。御了承ください。

上記の記事の詳しい内容や南日本新聞に掲載された本校の子供達の作品を、吉田小学校のブログに載せてあります。また、学校行事や日々の子供達の頑張りもブログを毎日更新しています。右のQRコードか、吉田小学校ホームページからぜひご覧ください。

